

東京圏における主要区間の混雑率

(平成30(2018)年度)

事業者名	線名	区間	時間帯	編成・本数 (両・本)	輸送力 (人)	輸送人員 (人)	混雑率 (%)
東武	伊勢崎	小菅 → 北千住	7:30~8:30	8.4 × 41	45,314	67,956	150
	東上	北池袋 → 池袋	7:30~8:30	10 × 24	33,120	45,023	136
西武	池袋	椎名町 → 池袋	7:30~8:30	9 × 24	30,072	47,807	159
	新宿	下落合 → 高田馬場	7:31~8:31	9.2 × 26	33,412	53,283	159
京成	※押上	京成曳舟 → 押上	7:40~8:40	8 × 24	23,232	34,660	149
	本線	大神宮下 → 京成船橋	7:20~8:20	7 × 18	15,246	19,810	130
京王	京王	下高井戸 → 明大前	7:40~8:40	10 × 27	37,800	62,428	165
	※井の頭	池ノ上 → 駒場東大前	7:45~8:45	5 × 28	19,600	29,172	149
小田急	小田原	世田谷代田 → 下北沢	7:41~8:41	9.6 × 36	48,300	75,842	157
東急	東横	祐天寺 → 中目黒	7:50~8:50	8.8 × 24	31,650	54,376	172
	※田園都市	池尻大橋 → 渋谷	7:50~8:50	10 × 27	40,338	73,504	182
京急	本線	戸部 → 横浜	7:30~8:30	9.5 × 27	32,000	45,909	143
東京都	※浅草	本所吾妻橋 → 浅草	7:30~8:30	8 × 24	23,040	30,576	133
	三田	西巢鴨 → 巢鴨	7:40~8:40	6 × 20	16,800	26,546	158
	※新宿	西大島 → 住吉	7:40~8:40	9.6 × 17	22,960	35,861	156
東京地下鉄	日比谷	三ノ輪 → 入谷	7:50~8:50	8 × 27	27,216	42,754	157
	※銀座	赤坂見附 → 溜池山王	8:00~9:00	6 × 30	18,300	29,240	160
	丸ノ内	新大塚 → 茗荷谷	8:00~9:00	6 × 31	22,989	38,815	169
	※東西	木場 → 門前仲町	7:50~8:50	10 × 27	38,448	76,674	199
	有楽町	東池袋 → 護国寺	7:45~8:45	10 × 24	34,176	56,254	165
	千代田	町屋 → 西日暮里	7:45~8:45	10 × 29	44,022	78,583	179
	半蔵門	渋谷 → 表参道	8:00~9:00	10 × 27	38,448	64,422	168
JR東日本	東海道	川崎 → 品川	7:39~8:39	13 × 19	35,036	66,780	191
	横須賀	武蔵小杉 → 西大井	7:33~8:33	13 × 10	18,640	36,790	197
	中央(快速)	中野 → 新宿	7:55~8:55	10 × 30	44,400	81,000	182
	中央(緩行)	代々木 → 千駄ヶ谷	8:01~9:01	10 × 23	34,040	32,240	95
	※京浜東北	川口 → 赤羽	7:39~8:39	10 × 25	37,000	63,390	171
	※常磐(快速)	松戸 → 北千住	7:18~8:18	14.2 × 19	38,852	59,640	154
	常磐(緩行)	亀有 → 綾瀬	7:23~8:23	10 × 24	33,600	51,150	152
	総武(快速)	新小岩 → 錦糸町	7:34~8:34	13 × 19	35,416	64,150	181
	総武(緩行)	錦糸町 → 両国	7:34~8:34	10 × 26	38,480	75,230	196
31区間の平均混雑率							163

(注)混雑率は最混雑時間帯1時間の平均

◎主要区間:国土交通省において継続的に混雑率の統計をとっている区間等

※銀座線の区間は平成9年度から赤坂見附→虎ノ門より変更

※東急田園都市線の線名は平成12年度から新玉川線より変更

※東京地下鉄東西線の区間は平成13年度から門前仲町→茅場町より変更

※京成押上線の区間は平成14年度から四ツ木→八広より変更

※都営浅草線の区間は平成16年度から押上→本所吾妻橋より変更

※都営新宿線の区間は平成16年度から新宿→新宿3丁目より変更

※京王井の頭線の区間は平成25年度から神泉→渋谷より変更

※JR東日本京浜東北線の区間は平成27年度から上野→御徒町より変更

※JR東日本常磐線(快速)は(中電)と同区間・同停車駅であるため、平成29年度から合算値とした。

大阪圏における主要区間の混雑率

(平成30(2018)年度)

事業者名	線名	区間	時間帯	編成・本数 (両・本)	輸送力 (人)	輸送人員 (人)	混雑率 (%)
近鉄	奈良	河内永和 → 布施	7:35～8:35	8.2 × 20	22,700	30,930	136
	大阪	俊徳道 → 布施	7:33～8:33	7.2 × 20	19,584	25,770	132
	※南大阪	北田辺 → 河堀口	7:31～8:31	7.0 × 20	19,180	24,550	128
	※京都	向島 → 桃山御陵前	7:36～8:36	5.9 × 18	14,734	18,580	126
南海	高野	百舌鳥八幡 → 三国ヶ丘	7:20～8:20	7.2 × 24	22,596	28,809	127
	※南海本線	粉浜 → 岸里玉出	7:25～8:25	6.4 × 22	18,048	23,830	132
京阪	京阪本線	野江 → 京橋	7:50～8:50	7.4 × 35	31,681	38,341	121
阪急	宝塚本線	三国 → 十三	7:31～8:31	8.3 × 23	24,768	35,650	144
	神戸本線	神崎川 → 十三	7:34～8:34	8.6 × 24	26,574	38,950	147
	京都本線	上新庄 → 淡路	7:35～8:35	8.1 × 23	23,964	31,250	130
阪神	※本線	出屋敷 → 尼崎	7:32～8:32	5.6 × 25	17,364	19,164	110
大阪市高速電気軌道	御堂筋	梅田 → 淀屋橋	7:50～8:50	10 × 27	36,990	55,850	151
	※谷町	谷町九丁目 → 谷町六丁目	7:50～8:50	6 × 22	18,084	22,221	123
	四つ橋	難波 → 四ツ橋	7:50～8:50	6 × 22	18,084	19,371	107
	堺筋	日本橋 → 長堀橋	7:50～8:50	8 × 19	21,128	23,107	109
JR西日本	東海道(快速)	茨木 → 新大阪	7:30～8:30	12 × 13	21,430	20,915	98
	※東海道(緩行)	茨木 → 新大阪	7:45～8:45	7 × 13	14,157	14,900	105
	大阪環状	鶴橋 → 玉造	7:30～8:30	8 × 17	19,572	22,260	114
	片町	鳴野 → 京橋	7:30～8:30	7 × 19	20,691	25,420	123
	阪和(快速)	堺市 → 天王寺	7:25～8:25	8 × 13	14,248	14,450	101
20区間の平均混雑率							126

(注)混雑率は最混雑時間帯1時間の平均

◎主要区間:国土交通省において継続的に混雑率の統計をとっている区間

※阪神本線の区間は平成21(2009)年度から淀川→野田より変更

※近鉄南大阪線の区間は平成23(2011)年度から河堀口→大阪阿部野橋より変更

※近鉄京都線の区間は平成24(2012)年度から桃山御陵前→丹波橋より変更

※JR西日本東海道線(緩行)の区間は平成24(2012)年度から新大阪→大阪より変更

※大阪市高速電気軌道谷町線の区間は平成25(2013)年度から天王寺→四天王寺前夕陽ヶ丘より変更

※南海本線区間は平成30(2018)年度から湊→堺より変更

名古屋圏における主要区間の混雑率

(平成30(2018)年度)

事業者名	線名	区間	時間帯	編成・本数 (両・本)	輸送力 (人)	輸送人員 (人)	混雑率 (%)
名鉄	本線(東)	神宮前 → 金山	7:40~8:40	6.2 × 35	21,936	31,454	143
	本線(西)	栄生 → 名鉄名古屋	7:30~8:30	7.4 × 28	22,164	31,904	144
近鉄	名古屋	米野 → 名古屋	7:35~8:35	4.7 × 18	11,560	15,880	137
名古屋市	東山	名古屋 → 伏見	7:30~8:30	6 × 29	17,954	24,843	138
	名城・名港	金山 → 東別院	7:30~8:30	6 × 21	13,031	17,547	135
	※鶴舞	塩釜口 → 八事	7:30~8:30	6 × 15	12,843	14,842	116
JR東海	東海道	枇杷島 → 名古屋	7:39~8:39	7.4 × 16	15,998	16,490	103
	中央	新守山 → 大曾根	7:49~8:49	9.7 × 13	18,045	22,968	127
8区間の平均混雑率							132

(注)混雑率は最混雑時間帯1時間の平均

◎主要区間:国土交通省において継続的に混雑率の統計をとっている区間

※名古屋市鶴舞線の区間は平成24(2012)年度から川名→御器所より変更